



CIEC春季カンファレンス論文編集委員会:「一般論文」査読の手順

- 1) 「一般論文(査読あり)」を査読システムを通じて受理します。
- 2) 「一般論文(査読あり)」査読責任者と査読者を選定し、査読を行います。
- 3) 次の査読結果が、査読システムより通知されます。
 - 3.1) 「採録」:このまま掲載可能ですが、査読者から軽微な修正指示がある場合、または、投稿者自身で気付いた軽微な訂正があれば、修正後の「完成原稿」を提出して下さい。
 - 3.2) 「条件付き採録」:査読者からのコメントに従い修正した稿を再提出して下さい。再提出された修正稿を確認し、その結果が「採録」となった場合は、上記3.1)の手順となります。「不採録」の場合は、下記3.3)「不採録」の手順となります。
 - 3.3) 「不採録」の場合、「ショートペーパー」への応募を希望する時は、「ショートペーパー」概要を提出して下さい。「概要」を審査し、その結果をお知らせします。

CIEC春季カンファレンス論文編集委員会:査読方針

- 1) 査読者向けの連絡文書において、安易に不採録せず、可能な限り掲載に向けて丁寧な査読を行うように、査読方針として定めています。
- 2) 査読フォームにおいて、次の観点において、5段階評価で評価しています。
 - 学びとコンピュータ・ネットワーク利用に関する内容が明瞭に記述されている
 - 信頼のおける成果やデータが体系的にまとめられている
 - 会員やこの分野に関心を持つ読者に有用である
 - 学びとコンピュータ・ネットワーク利用に関する新たな取り組みが提示されている
- 3) 査読責任者と査読者の選定等の手続を整備しています。
- 4) 不採録の査読意見が提出された場合は、編集会議を開催し、査読結果の確認・検証を行う体制を整備しています。